

希望の鐘

第162号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

『向日葵』をテーマに令和初の文化祭開催

10月20日(日)、『向日葵』のテーマのもと、本校体育館にて令和初の小中野中学校文化祭が行われました。今年度のテーマには、太陽に向かって真っすぐ咲く向日葵のように小中野中学生が一丸となって文化祭に向かっていこう、という願いと、向日葵の花言葉「あなたを幸福にする」という意味から、一人一人が周りを見渡し、気遣い、協力して、笑顔で文化祭を成功させたい、という2つの願いが込められたテーマでした。

ステージ発表では、海外派遣(2年〇〇〇〇さん)、国内研修(3年〇〇〇〇〇さん)発表から始まり、英語弁論(暗唱3年〇〇〇〇さん、創作3年〇〇〇〇さん)、そして、1、2年生によるえんぶり、虎舞と続き、吹奏楽部の演奏が午前最後の発表となりました。えんぶり、虎舞は地域の方々のご指導の下、2年生が1年生に伝える形式を今年も受け継ぎ、本校の伝統となっています。吹奏楽部は、部員16名がチームワークの良さをみせつけ、素晴らしいパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。その演奏は、地区大会金賞の実力を遺憾なく発揮したものでした。

午後の部は3年生による演劇『学校童子』。9月中旬のキャスト選びから始まり、約1か月をかけた大作。迫真の演技で、勇気を出して挑戦することの大切さを訴えていました。

展示部門では、国語で書いた習字や美術の時間で描いた絵画、技術や家庭科の作品など、普段の授業で作成した作品を始め、巨大烏帽子、モザイクアート(1年生)、コナ中隠れた能力コンテスト、グッジョブ個人新聞(2年生)、ペットボトルやそのキャップを再利用してのシンデレラ城やジーニーとランプ制作(3年生)など各学年工夫を凝らした作品が展示されたいました。また、向日葵の花言葉に合わせて全校生徒の笑顔の写真を展示した生徒会展、アニメやゲームのキャラクターの画像を取り入れたカレンダー展示、夏季大会の応援の様子や各部の活躍のスライドショーを上映した報道部展も開かれ、まさに日頃の学習の成果が発表された文化祭となりました。

今年度は、市中体夏季大会で野球部、男子バレーボール部の優勝、吹奏楽部地区大会金賞と近年にない素晴らしい成績を収めることができました。文武両道に行くコナ中生の心意気を皆さんにお見せできた一日であったと思います。

保護者、おやじの会の皆様には、PTA喫茶、写真展示や弁当販売、焼き鳥、焼きそばづくりなど、様々な面でご協力いただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、10月11日(金)には合唱コンクールが行われました。各学年その発達段階に合った、心を一つにした、素晴らしいハーモニーを響かせてくれました。まさに、芸術の秋を満喫できた10月でした。





合唱コンクール結果 金賞
 1年1組 自由曲 『きみにとどけよう』
 2年2組 自由曲 『時を越えて』
 3年1組 自由曲 『生きている証』

11月行事予定

1日(金): 中教研領域 生徒退下 11:15
 4日(月): 振替休業
 5日(火): 未架講: 鳴海匠悦氏
 6日(水): 親子進路説明会
 7日(木): 未架講: 中村繁夫氏 命講演
 11日(月): 生徒総会 未架講: 坂本俊也氏
 12日(火): 2年職業体験フェア
 13日(水): 1、2年テスト週間
 14日(木): 3年4次考査(～15)
 20日(水): 1、2年4次考査(～21)
 21日(木): 生徒委員会
 22日(金): 初任研特活授業公開
 25日(月): JS研修会